

# 令和2年度 学校評価

本校では、毎年「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン」に基づいた評価を実施しています。下記の通り、昨年度と同様の結果でした。特記すべき事項としては、コロナ禍の中、オンライン授業の体制を整備し、感染予防対策を徹底し、安全な学校運営を実施できたこと・本校の特徴的な教育メソッド（京二教育メソッド：KYO2-Rainbow）」をよりブラッシュアップし、教育の質の向上に努めたことです。今後も学生の主体性を尊重し、伸ばしていく教育をこれからも実践していきたいと考えています。

| 評価領域             | 令和2年度 | 令和元年度 |
|------------------|-------|-------|
| I 教育理念・教育目的・教育目標 | 4.0   | 4.0   |
| II 学校運営          | 4.0   | 4.0   |
| III 教育活動         | 3.9   | 3.9   |
| IV 学修成果          | 4.0   | 4.0   |
| V 学生支援           | 3.8   | 3.8   |
| VI 教育環境          | 4.0   | 4.0   |
| VII 学生の募集と受入れ    | 4.0   | 4.0   |
| VIII 財務          | 4.0   | 4.0   |
| IX 法令等の遵守        | 4.0   | 4.0   |
| X 社会貢献・地域貢献      | 4.0   | 4.0   |
| XI 国際交流          | 3.5   | 3.5   |
| 平均               | 3.90  | 3.90  |

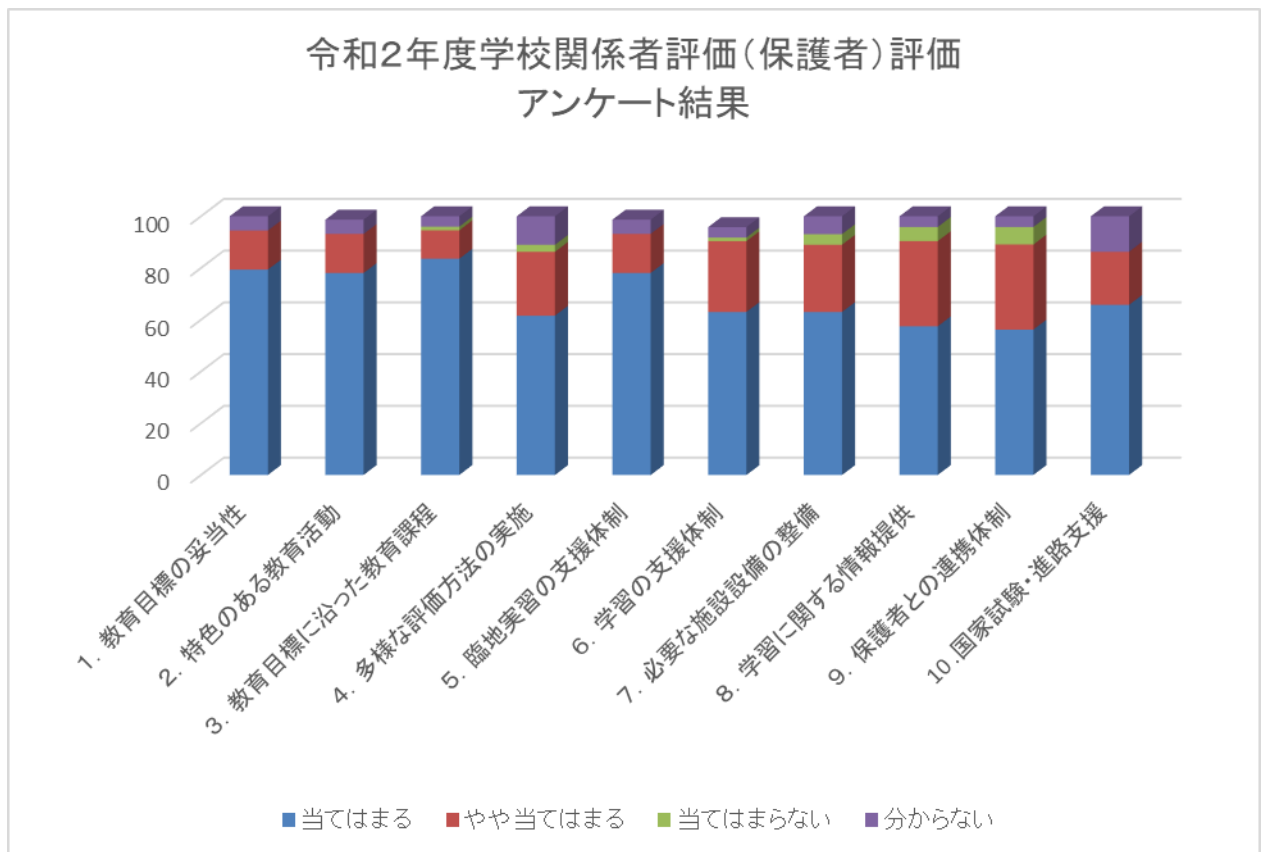
4段階評価 4:できている 3:まあまあできている 2:あまりできていない 1:できていない

(学校通信・ホームページ) 【保護者アンケート結果より】

保護者の方々に学校関係者評価にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。  
今年度の回収率は 61.3% でした。「当てはまる」「やや当てはまる」合わせて 90% を超えている項目が 6 項目ありました。中でも「教育目標の妥当性」「教育目的・目標に沿った教育課程」「特徴のある教育活動」「臨地実習における支援体制」が最も高く、教育実践で力を注いでいる点を理解していただけているようでした。昨年度 70% 台の項目であった「保護者との連携体制」は 89% と上昇しました。これは緊急連絡ツール「オクレンジャー」を導入し、コロナ禍にあつてタイムリーな学生や保護者の方々への連絡に努めたことやオンラインでの保護者会（1. 2 年生保護者対象）を開催したことが上昇の大きな要因と考えています。

今後の課題としては、コロナ禍の中での安全な学校運営の継続、令和 4 年度から開始される改定カリキュラムの構築と現行カリキュラムのさらなる質の向上、オンライン体制の充実を図ること等を考えています。

最後に、コロナ禍での学校運営への励ましや臨地実習や学習支援において感謝のお言葉を多数いただきました。ありがとうございました。



**【ご意見に関する回答】**

**1. 1年生の保護者のご意見**

**1) オンラインで可能な科目はオンラインで実施してほしい。**

対面授業が増えるとよい。対面の方がしっかりと内容を理解しているように思う。

⇒感染予防対策と講師の状況により、1・2年生はオンラインと対面授業の混合体制をとり、令和3年度も継続しています。今後は医療界でもIT化は進んでいきますし、オンラインだからこそ遠方の講師に授業を依頼できるメリットもあります。対面でもオンラインでも質の高い授業ができるように工夫を続けてまいります。

**2. コロナ禍の中、実習調整が大変であったと思います。**

⇒設置医療施設である京都第二赤十字病院での実習は、5・6月は中止でしたが7月からは再開されました。京都大原記念病院と老健施設での5月からの実習は見学実習となりましたが、予定通り進めることができました。実習施設の多大なご理解とご協力と学生個々が厳しい行動制限と健康管理に努めたことで年間の実習を無事終えることができました。保護者の皆様にも健康管理にはご協力をいただいたことと思います。ありがとうございました。

**【保護者会の開催の結果報告】**

2年生の保護者会は令和2年12月3日（13名参加）、1年生の保護者会（14名参加）は令和3年3月16日に開催しました。コロナ禍の中での学校運営や今後の予定などについて説明し、様々なご意見をいただきました。保護者との評価会はコロナ禍のため開催できませんでしたが、2年生の保護者会では保護者アンケートの結果を基に意見交換を行うことができました。今後も保護者からのご意見・評価を活かして学校運営に努めてまいります。